

佳作

## 人生で大切だと思ったこと

岐阜県 多治見西高等学校一年 松永 衣代

私は祖母にたくさんのことを教えてもらっています。確かにそうだと思うことばかりで感心しています。その中でも私が一番大切にしていきたいと思ったことがあります。それは、まわりの人をどんな形でも傷つけてはいけない。なにかをしてもらったら、感謝の気持ちを伝える。この二つです。

私はこの二つを聞いたときは、当たり前のことだろうと思っていました。しかし、今私のまわりでこの二つが当たり前になってきているのか疑問に思いました。

学校で友達と話しているとき何気なく言った一言で傷つけてしまうこともあると思います。今ではSNSが普及しています。いつでもどこでも使うことができる手軽さもあり私のまわりでもやっていない人はいないくらい当たり前にあるものです。その中でも、ライン、ツイッターは誰でもやることができるのでとても便利です。しかし、いろいろな問題を引き起こすものでもあります。相手の顔を見ることができないのでいつも言えないこ

とや思っていることをはっきり言ってしまい、相手を傷つけることが多いと思います。私はそんなことをなくすためにも気をつけていることがあります。一番簡単なのは自分に置き換えることです。自分がもし言われたらどう思うのかを考えることで相手を傷つけることはなくなると思います。

そんなめんどうくさいことしたくないと思う人もいると思います。私もそう思っていました。しかし、めんどうさいことをやるだけでだれも悲しまないで楽しく生活することができると思っています。

祖母が教えてくれたもう一つのことは、感謝を伝えるということだと思います。これはできていそうで、できていないことだと思えます。当たり前は今を生きているけど、それは、まわりの人がたくさん自分のために動いているからだと思います。だからこそ、ほんの些細なことでも相手が自分のために動いてくれたら「ありがとう」と伝えることが大切だと思います。そんなとき私が祖母の言っていることは正しいと思うことができた出来事がありました。

私は学校の掃除中にゴミを集めて、ちりとりできれいにするという、少しめんどうくさくて、みんなやりたがらない仕事をしていました。私は早く掃除を終わらせたくて、仕方なくやっていました。その時、同じクラスの子が隣にきて、

「ゴミを集めてくれてありがとう。誰もやりたがらないのにすごいね。」

と言ってくれたのです。

私はとても嬉しかったし、気づいてくれたということに感動しました。

高校生にもなり、部活のときにお互いで助け合っていないといけないことがとても増えました。そのとき私は、掃除のときの出来事を思い出して、「ありがとうございます」と相手に必ず伝えるようになりました。

祖母の教えてくれたことは、日常でもとても大切になってくることだと思っただし、これから生きていくうえでとても必要なことでもあると思います。

二つのことを今までずっと大切にしていた祖母のまわりにはたくさんさんの友達がいてとても優しくされていて、毎日がとても楽しそうでした。大切なことを教えてくれた祖母にはとても感動したし、かっこいいなと思いました。私はこの二つのことを毎日、どんなときも忘れないようにします。そして、この二つのこと以外でも、自分にはどんな短所があるのか、どんな長所があるのかをよく知って、自分でも大切にしていきたいことを一つ決めてがんばっていきたいと思います。それで私のまわりにいる人が少しでも私という楽しいなと思ってもらえたら嬉しいし、毎日がもっと楽しくなると思います。

これからもまわりの人にたくさんのかを学んで、私

自身ももっと成長できるように、がんばっていききたいと思えます。